

地図から安全考える

横浜・児童97人オンライン授業



オンラインで講師を務めた小宮教授の質問に手を挙げる児童たち—横浜市立港南台第三小学校で

犯罪が起きやすい場所は？

動火災保険)が開かれた。3、4年生の児童ら97人が参加し、立正大の小宮信夫教授(犯罪学)がオンラインで講師を務めた。

犯罪や災害などから

ちで探すことで、危険察知能力の向上を図る。児童たちはこの日、インターネットの地図を使って小学校周辺の危険な場所について話し合った。

参加した岡本真奈さ

子どもや高齢者、地域を守る街づくりを指す同キャンペーンの環境。小宮教授が考案した地域安全マップを活用し、「犯罪者が入りやすく、周囲から見にくい場所」を自分た

ん(9)は「見た目ではなく景色で危険な場所を判断することが新たな発見だった。外で遊ぶときにも気をつけた」と話した。



横浜市立港南台第三

小学校で6日、犯罪が発生しやすい場所を知ってもらう「東京海上

日動プレゼンツ 地域

安全MAP教室」(主催・「だいいじょう」

キャンペーン実行委員

会、協賛・東京海上日

会、協賛・東京海上日

会、協賛・東京海上日

【清野悠介】